事務事業	129 商店街にぎわい創出支援								
章	4 にぎわいと魅力あふれるまち								
大項目	03	03 魅力ある地域商店街づくり							
施策	02 魅力ある買物空間づくり								
	專業內容								
目的	商店会が実施するイベント事業等を支援することにより、商店街への集客力の向上を図るなど、商店街活性化を図り、地域経済の発展に寄与します。								
対象・手段	区内商店会が実施するイベント事業等に対して補助金を助成します。 (補助率:補助対象経費の2/3、補助限度額:200万円)								

成果(事業が意図する成果)

商店街イベント事業を支援することを通じて、地域のコミュニティや交流の場として、商店街のにぎわい や潤いが創出されます。

や潤いが創出されます。											
						事業成果指標					
		指標名				定義				目標水準	
補助事業実施件数					店会に	二対する補助金交	付予定件数		(平成	18)	年度に
									(88件		の水準達成
補助	事業実施効:	果度		商,	商店会に対するアンケートで、「期待どおりの効果があった」及び「まあまあ効果があった」と回答を得た事業の割合				(毎)	年度に
									(100%	%)	の水準達成
								(()	年度に
									()	の水準達成
						成果の達成状況					
			単位	平成15年	度	平成16年度	平成17年度	平月	成18年度	備	
	目標値1	票値 1 件		74	4.00	84.00	83.00		88.00	アンケー から実施	トは平成17年度
	実績 1		件		1.00	80.00	82.00		82.00		
事	= /		%	9:	5.95	95.24	98.80	93.18			
業	目標値2		%		0.00	0.00	100.00		100.00		
成果	実績 2		%		0.00 0.00		95.10	98.80			
指標	= /		%		0.00	0.00	95.10		98.80		
	目標値3				0.00	0.00	0.00		0.00		
	実績 3 %				0.00	0.00	0.00		0.00		
	- /		%			0.00 0.00 0.00					
平成17年度 商店街イベント事業補助金:実績件数82件											
平成18年度 商店街イベント事業補助金:実績件数82件											

部名称			地垣	文化部	課名	吕称	商工観光課					
			単 位	平成15年度 平成1		6年度 平成17		7年度	平成18年度		備	考
	事業費		千円	56,350		65,404		68,947	7	1,178		
	人件費		千円	0		0		0	1	9,240		
1	事務費		千円	29		20		20		20		
タ	減価償却費等	•	千円	0		0		0		0		
ルコ	総計 = +	+ +	千円	56,379		65,424		68,967	9	0,438		
スト	受益者負担		千円	0		0		0		0		
	純計 = -		千円	56,379		65,424		68,967	9	0,438		
	受益者負担率	<u> </u>	%	0.00		0.00		0.00		0.00		
財	一般財源 =	-	千円	18,149		20,712		22,491	4	18,993		
財源内訳	特定財源		TD	38,230		44,712		46,476	4	1,445		
	一般財源投入	率 /	%	32.19		31.66		32.61		54.17		
1100 二	常勤職員			0.00		0.00		0.00		2.00		·
職員	非常勤職員		人	0.00		0.00		0.00		1.00		

事業に関する検討課題

区が支援したイベント事業の波及効果として、来街者の継続的な増加や商店街の売り上げ向上につながる ようにしていくことが課題です。

辝	Z	達成度 3 商店会からの申請件数は増加傾向にありますが、ほぼ計画どおりに実施できま									
祖	֓֞֞֞֞֞֟֞֞֟֓֟֟֟֟֟֟֟֟ ֓֓֞֓֓֞֓֞֓֓֞֓֞֞֓֞֓֞֓֞֓	効率性	3	商店会と地域住民とが一体となって、自主的に事業を企画し、実施すること 京都と連携して効率的な支援を実施しています。	に対し、東						
に基っ	2	実施の成果	事業実施後の商店会への「事業効果アンケート」で、『期待どおりの効果が得られ 足施の成果 3 か』の質問に対して、82件の実施事業のうち80件が『効果があった』と回答していま (実施事業の98.8%)								
	ロの	行政の関与	2	「魅力ある買物空間づくり」に向け、商店街の活性化や来街者の増加への取組し、積極的な行政の関与が必要です。							
	段階評価	妥当性	3	商店街イベント事業に対する補助事業は、「魅力ある買物空間づくり」を推進 街における環境・防災・地域コミュニティづくり等の社会的役割の機能を高めて							
	にです。	施策寄与度	3	商店街イベント事業に対する補助事業の実施によって、商店街活動の強化と 域コミュニティとの連携を深め、商店街の活性化に寄与しています。	ともに、地						
評	ングの回	ァート調査 回答を得て また、本事	こよる & ハます。 業は、消	業について、実施主体となる商店会に対して、区が実施した事業効果アと、イベントのうち98.8%については、期待どおりの効果が得られたと本事業は商店街活性化に向け、効果を発揮しています。 舌力ある商店街づくりの促進とともに、人と人とを結びつける交流の場能を高め、地域コミュニティの活性化につなげるための事業として評価	過年度評価 17年度 B						
改革方針	で や 的 す 事 を を	商店街の売った。 地域の特性で助言を行っるとといい。 まに取り組む さらに、継ぎらに、継	上をうから続い、加まない。	の申請件数は増加する傾向にあります。 ・活力ある商店街活動の促進を図るためには、本事業が来街者のニーズえた支援事業となるよう、商店会に対し、商店会サポーターによる積極があります。そのためには、商店会を対象にした相談会や説明会を実施デップアップフォーラム」を効果的に開催し、各商店会がより効果的なう支援していきます。 果を期待できる事業とするため、商店会に長期事業計画書の作成・提出業目的に沿った申請事業すべてを実施できるよう予算規模を拡大し、支ます。	4						